

第18回日本スカウトジャンボリー
中部ブロック 静岡会場
(18NSJ TS)

参加隊指導者の手引き



テーマ 「100^{+f} ~自分のfを探せ~」

会期：2022年8月6日(土)～8月11日(木)

会場：三島市立箱根の里

主催：一般社団法人日本ボーイスカウト静岡県連盟

目次

項 目	ページ
1 テーマ	2
2 会期	2
3 会場	2
4 組織	2
5 出発前に必要な措置	5
6 入場手続き	5
7 設営と施設利用上の注意	6
8 野営生活	7
9 新型コロナウイルス感染症対策	11
10 配給	12
11 服装・携行品	13
12 場内特別施設の利用等	13
13 撤営・退場	13
14 個人情報と写真・映像の取扱い	14
＜様式＞	
様式1 参加隊到着報告書	15
様式2 隊日報	16
様式3 外出許可願	17
＜参考資料＞	
場内図	18

第18回日本スカウトジャンボリー中部ブロック静岡会場 『参加隊指導者の手引き』

1 テーマ

100⁺f ~自分のfを探せ~

日本連盟創立100周年記念大会として、大会に参加したスカウトたちによりこれまでの100年間の歴史を振り返り、これからの100年を築き上げる契機となるよう、自ら考えるf（future friend family faith fun face fujiなど）を探して未来に向かっていく、スカウトの自主性と発信していく姿を表すテーマとした。

また、サテライト会場等で独自のテーマを追加的に設定することを歓迎する。

2 会期

2022年8月6日（土）から8月11日（木）まで

- (1) 2022年8月6日（土）の開会式に始まり、8月10日（水）閉会式の後、8月11日（木）の環境整備をもって終了します。
- (2) 参加隊は8月6日（土）15時までに会場に到着し、本部で所定の手続きを済ませた後、8月6日（土）の開会式までに設営を完了します。また、8月11日（木）12時までに環境整備ならびに撤営を完了し、本部に報告して点検を受け承認を得た後退場します。
- (3) 会場は、2022年8月5日（金）に開場し、8月12日（金）に閉場します。

3 会場

- (1) 主会場：三島市立箱根の里（三島市字北原菅4710-1）
- (2) プログラム基地：MOA大仁研修センター（伊豆の国市浮橋1601-1）

4 組織

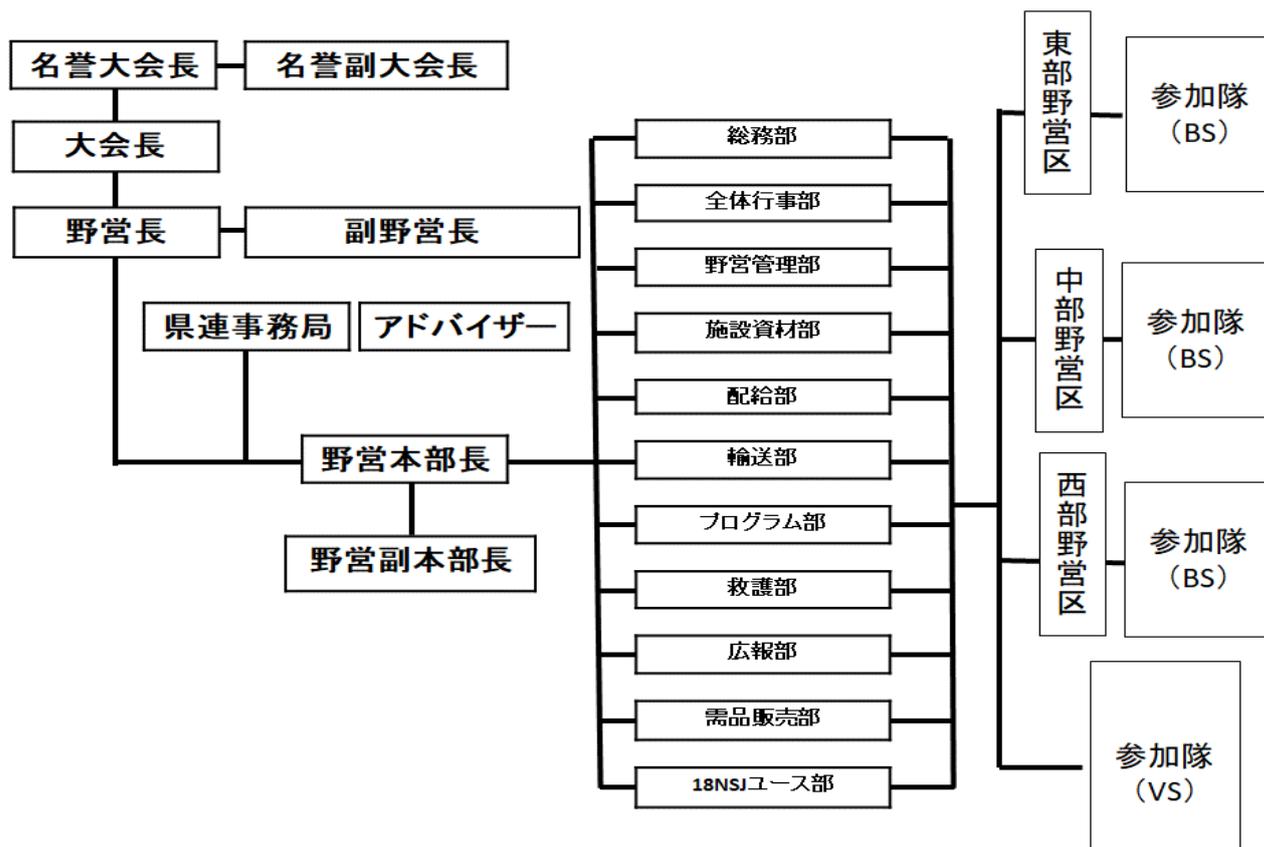
(1) 大会運営組織

18NSJ TSは、大会本部（略称：GHQ）と各野営区本部（略称：SHQ）に属する参加隊で組織し運営します。野営区本部は、原則として東部、中部、西部ブロック毎に隊を編成します。

大会の業務運営および配給等はGHQ-SHQ-隊の系統によるのを原則とします。

参加各隊は会場到着と同時に予め割り当てられた野営区において、野営長の指揮下に入ります。

大会組織図



(2) 野営区

各野営区は次の通りとします。

野営区	サイト	対象地区
東部	C・D	伊豆、沼駿、御殿場・小山、富士、富士宮
中部	B	清水、静岡、志太、島田
西部	A	磐田、浜松、浜松東

(3) 参加隊の編成例

班及び隊の活動はこの大会活動の中心です。隊指導者の任務は次に示す内容を参考に各隊で確立してください。

① 隊長

隊の指揮者であってその隊の行動、運営について一切の責任を負います。

〔主な任務〕

- ア. 隊運営方針の維持と、他の指導者の役務調整を行います。
- イ. 大会場内および往復の旅行中における自隊スカウトの健康、安全、規律、行動に関し責任を負います。
- ウ. SHQとの連絡を行いません。
- エ. 大会開催前及び大会期間中の隊長会議に出席します。
- オ. 自隊のスカウト活動について、大会の目的を達成するため副長、上級班長、班長を通じて助言、指導を行います。

② 副長

隊長を補佐し、隊長不在のときはその業務を代行します。

〔主な任務〕

- ア. 隊の任務を分担
- イ. 隊所有備品、およびスカウト個人装備等の管理保全
- ウ. 隊備品、個人装備等の輸送
- エ. 炊事場、便所等の清掃管理
- オ. 期間中毎日17 時までに、隊日報〈様式2〉をSHQに提出します。
- カ. SHQからの配布物その他の通常の配布連絡
- キ. 自主プログラムおよび活動面を分担
- ク. SHQプログラムの支援と自隊の活動についての調整
- ケ. 安全の確保とスカウトの健康保持および救急業務の遂行
- コ. キャンプサイトの整理、整とん、衛生管理

③ 副長補

副長を補佐し、隊長から分掌を命ぜられた任務を行います。

〔主な任務〕

副長の業務に準じます。

④ 隊付

隊長から分担を命ぜられた特定の任務を遂行します。

〔主な任務〕

- ア. 記録係
隊の活動記録の作成、個人記録、文書の保存、報告等を担当します。
- イ. 備品係
隊備品および配給品を担当する。資・器材、支給品の管理と整備、配給等庶務的な仕事について副長を援助します。

⑤ 上級班長

隊の指揮系統上最も重要な役務であり、隊長の指揮のもとに隊活動の中心となります。

〔主な任務〕

- ア. 隊集会運営の責任を持ち、班長会議の座長となって隊の運営について責務を負います。
- イ. 隊長と班長との間にあつて、各班長に協力し班長の仕事を援助し助言を与えます。
- ウ. 毎朝朝礼を行い、つねにスカウトの健康を掌握します。

⑥ 班長

上級班長の指揮のもとに、班活動の中心となります。

〔主な任務〕

- ア. 自分の班全体または班員に与えられた任務について、それを班に伝え、その実行について班員へアドバイスします。
- イ. 班のテント、備品等の管理、整理整頓および班サイトの清掃について責任を持ちます。
- ウ. 班員の行動を常に把握し、規律の維持につとめます。

⑦ 次長

班長が不在のとき、班長代理をつとめ、指示されたとおりに班長を補佐します。

⑧ 班員

班長の指揮のもと、与えられた役務について一人ひとりがリーダーシップを発揮して快適な野営生活を目指します。

スカウトの「ちかい」と「おきて」を厳格に守り、その精神で行動します。

5 出発前に必要な措置

(1) 健康管理

参加スカウトは、出発前1か月以内に、保護者が健康カードに必要事項を2部記し、隊長の承認を受け、1部は本人が保管し、1部は会場到着と同時に本部に提出します。なお隊指導者は各自で記入し1部を本部に提出します。

現在疾病のある人、あるいは大きな既往症のある人は医師の診断を受け、診断書若しくは意見書を添付して下さい。

(2) 傷害保険および健康保険証

参加隊は大会に備え傷害保険に加入していることが望ましい。なお、会場内の治療費は大会運営にて賄いますが、場外医療機関においては自己負担となるので、必ず健康保険被保険者証あるいはこれに代わるもの（被保険者証のコピー）を持参して下さい。

(3) 入退場の交通手段

① 参加者の居住地から会場までの往復の交通の手配と経費は別途連絡します。（自己）

② 参加隊のバス・トラックの会場到着日時、その他詳細はGHQ輸送部および野営管理部の輸送計画によります。

③ 大会参加に関する駐車要項及び輸送の経路および大会期間中のプログラム参加に必要な輸送の経費は、別に定めます。

(4) 参加隊装備の輸送

① 参加隊の資材・機材については、参加者の入場以前にトラック等による搬入とし、その詳細は別途連絡します。

② 個人装備については、トラック等の輸送であるならば資材・機材と同様といたします。バスでの輸送であれば、参加者が持参します。

③ 参加隊の資材・機材および個人装備について所有者が判別出来るように荷札・名札を取り付けておいて下さい。

6 入場手続き

(1) 設営完了の時期

参加隊は2022年8月6日(土)に到着し、開会式までに設営を完了してください。

入場時刻は8月6日(土)9時から15時とします。

(2) サブキャンプへの到着

指定された輸送方法によって会場に到着した参加隊は、所定のサブキャンプへ移動します。
サブキャンプへ到着後、ただちに隊長はSHQに参加隊到着報告書（様式1）及び参加確定申込書、健康カードを提出して所定の手続きを完了します。
この際参加費未納者は入場出来ません。

(3) 支給品の受領分配

所定の手続き終了後、SHQの指示により隊長は一括して次の支給品を受領します。
※食材リストによる食料、全日分の調味料等（米は各隊持参）
※指定ゴミ回収袋（燃やせるごみ用）
※その他
上記の物品をGHQ⇒SHQの組織系統にて指示し配給します。

7 設営と施設利用上の注意

(1) 設営前の確認

設営にあたって、SHQの指示のもと、隊長は的確にその位置、区域、サイト内施設の配置、隣接隊と調整の必要な事項、水道配管の状況、排水位置及びその他の注意もしくは規制事項を承知し、計画的に作業に着手するとともに各員を指導することが必要です。

(2) 設営の完了と改善

各隊は開会式前に設営を完了する努力をしてください。
その後においても、キャンプサイトでの日々の進歩改善を指導してください。

(3) 設営上の注意

- ① 設営にあたって、整地・除草を許可します。
ただし、これらは隊長の指導のもと環境に配慮し必要最小限として下さい。
設営が極めて困難な場合は、SHQの支援を受けてください。
- ② テントサイトの地形の変更については厳禁です。傾斜地を崩落させないように配慮してください。
- ③ 新型コロナウイルス感染症対策のため、就寝は原則として個人テントとします。

(4) 施設利用上の注意

① 電気

SC地域内の電源については、SHQの使用のみとします。

② 水道

- ア. SHQの指示のもと、既存の炊事場の水道を水汲み場として利用してください。
- イ. 水汲み場での洗い物を禁止いたします。各隊のサイト内にて洗い物を行ってください。食器・炊具類の洗剤についても、環境負荷の低いものを選んでください。
- ウ. 水道設備の破損事故等により修理を必要とする場合、その連絡はSHQへ通報し

てください。

④ 洗濯場

ア. 設置しません。(洗濯はサイト内で行います。)各自サイトで対応してください。
なお使用する洗濯洗剤についても環境負荷の低い洗剤を選んでください。

⑤ 汚水処理

ア. 簡易ろ過装置を活用し汚水にゴミが混ざらないようにしてください。
イ. 各サイトで発生した汚水はSHQの指定する場所に捨ててください。

⑥ 便所施設

ア. 各サイトに設置されている既存のトイレを利用します。
イ. トイレトペーパーはSHQで補充しますが、利用時には参加者が持参することを推奨します。
ウ. 便所の清潔保持にはSHQの指導のもと、特に注意してください。

⑦ 仮設シャワー

ア. 多目的広場に仮設シャワーを設置し、利用については別途定めます。
イ. 箱根の里の風呂は利用できません。

⑧ 通信施設

ア. 携帯電話の使用については、全体行事等の開催前に通知がある場合を除き使用の制限は行いません。充電及び管理については、各サイトで対応してください。
イ. 公衆電話の設置は行いません。

8 野営生活

(1) 規律の維持

- ① 場外プログラムが実施される本大会では、地域社会との調和を尊び、常にスカウトとしての自覚と誇りある行動を心がけるよう指導してください。
- ② 「セーフ・フロム・ハーム」ガイドラインを遵守願います。
- ③ 大会中、スカウトの名誉にもとる行為があった場合、当該SHQ野営長は、隊長会議を経て大会長と協議の上必要な処置を講じます。

(2) 標準日課・日程とプログラム参加

① 標準日課

時刻	活動内容	
6:00	起床・朝食	ア. 標準日課は左表のとおりとしますが、各隊は、それぞれの活動に合わせて、独自のプログラムを展開してください。 イ. 各隊の個性を生かしたプログラムが展開できるよう、標準日課にはあまりこだわらず、大会の場で原隊での訓練の成果が十分発揮されるよう計画してください。 ウ. 全体プログラム、選択プログラム等の実施時間は、内容により、標準日課と異なることがあります。
8:00	点検	
8:30	朝礼	
9:00	午前の活動	
12:00	昼食	
13:00	午後の活動	
17:00	夕食	
18:30	国旗降納	
19:00	夜の活動	

21:00	班長会議等	
22:00	消灯	

② 日程 ※詳細は別途示すプログラムガイドブックによる

	前日 8月5日 (金)	第1日 8月6日 (土)	第2日 8月7日 (日)	第3日 8月8日 (月)	第4日 8月9日 (火)	第5日 8月10日 (水)	第6日 8月11日 (木)	8月12日 (金)
午前	奉仕者 入場	入場 設営			信仰奨励 のつどい		撤営 退場	
午後		設営						奉仕者 退場
夜		開会式	スカウト フェステ イバル	スカウト フェステ イバル	大集会	閉会式		

③ プログラム ※詳細は別途示すプログラムガイドブックによる

ア. 全体行事

開会式、大集会、閉会式の3行事と信仰奨励のつどいとします。

イ. 自主プログラム

日頃のスカウト活動の成果を発揮できる隊毎の自主プログラムを奨励します。

ウ. 選択プログラム

本部が示す日程に基づき、参加者が一定の基準に従って参加します。実施にあたっては、別に定めます。

エ. 活動奨励賞の設定

参加スカウトの自主参加活動を奨励するため活動奨励賞を設定し、大会中の自主参加活動が一定の基準に達した参加スカウトに大会長が授与し、野営長から伝達します。活動奨励賞の細部は別に定めます。

(3) 火災防止

- ① 火災防止については、スカウトに火気取扱い上の注意および火災発生時の処置を充分指導徹底し、火災発生の場合は、直ちに周囲に伝え応急消火につとめるとともにSHQに急報します。
- ② 参加隊の炊事用燃料は特に定めません。原則プロパンガスの使用は禁止としますが、専門業者等による安全の確認が取れば、使用可とします。薪は事前申込で、現地での調達が可能です。
- ③ 花火・爆竹等の使用を禁止します。

(4) 緊急避難

① 緊急避難計画の策定

緊急避難については、別に定めます。

② 避難命令の発令

緊急避難は、台風および豪雨または地震等の自然災害により、野営生活が困難となった場合または危険が予想される場合に、大会野営長が避難命令を発することとします。

③ 避難の実施

避難命令が出た時、隊長はスカウトを迅速かつ安全に誘導し避難させます。

④ それぞれの避難先での運営管理は各SHQ責任者(仮称)の協議によるものとします。

(5) キャンプ生活

① 洗濯

ア. 場所は各サイト内とします。環境に配慮した洗濯用石鹸(エコ石鹸)を使用してください。

イ. 各自が持参した容器にくみ取りその中で洗濯をします。給水場での洗濯は、禁止いたします。

② 入浴等

ア. 多目的広場に仮設シャワーを設置し、利用については別途定めます。

イ. 箱根の里の風呂は利用できません。

③ 給水

ア. SHQの指示のもと、既存の炊事場の水道を水汲み場として利用してください。

イ. 給水場での洗い物は禁止します。バケツ、ポリタンク等の容器を利用して各隊サイト内の所定の場所で洗い物をして下さい。

④ ごみの分別と処理

ア. ごみの回収については、指定する分別、回収日時を厳守してください。

イ. 不燃ごみは、各隊で持ち帰るようにご協力下さい。

ウ. 生ごみは、指定の袋に入れた物を各SCで指示された場所に集荷し、その後、GHQが設置する「ごみステーション」へ指定時間内に集積して下さい。

エ. 生ごみ、不燃物を土に埋める事は厳禁です。生ごみの地中埋設は、野生動物を誘引します。

⑤ 汚水処理

ア. 簡易ろ過装置を活用し汚水にゴミが混ざらないようにしてください。

イ. 各サイトで発生した汚水はSHQの指定する場所に捨ててください。

⑥ 安全・衛生について

ア. 生水を飲むことを禁止します。

イ. 手洗いと手指消毒の励行。

ウ. 便所の衛生管理。

エ. 野生動物、害虫 対策

ヘビ、ハチ、カラス、野犬、猿、熊などが現れる恐れがあります。これらに注意すると共に各隊は事前の学習および対策を行ってください。

期間中の対策等については、SHQと協議協働してください。

(6) 健康と安全

- ① 隊長は諸活動における安全・健康上の管理・指導と処置を確実に実施することが必要とされます。
- ② 救護施設と受診
大会場内に設けられ、利用できる救護施設と診療区分は次の通りです。
ア. 中央救護所
家庭医薬品による簡単な応急手当を目的とし、医療処置はしません。
医師の診察、治療が必要と思われる傷病者は速やかに専門医、場外病院へ移送します。
救護所受診の際は健康カードを提示して下さい。
- ③ 害虫対策
ア. 注意の喚起
害虫の危害を受けないようスカウトに注意を喚起する様指導して下さい。特に朝晩は長そで長ズボンとしブヨなどの危害を避けるようにして下さい。
イ. 救急処置
ひどい発赤腫脹を伴うなど、隊での処置ができない者が出たときは速やかにSHQ担当者に連絡し処置を受けて下さい。必要に応じ中央救護所へ移送します。
- ④ 環境衛生
ア. 食中毒および伝染病予防のため次の事項を徹底して下さい。
 - *生水は絶対に飲まない様にし、お茶や湯冷ましを飲ませる。
 - *配給された食材料のうち、変色したものや味が変わっているものは、直ちにSHQ配給担当者に届け出る。
 - *下痢のある者および身体のどこか（特に指）に化膿創がある者は、食品を取り扱わせない。
 - *食品取扱者（特に調理をする者）は服装を整え、手指の爪を短く切り、手洗いを励行する。
 - *食品（特に動物性食品）は十分に熱処理させる。
 - *調理器具や食器の洗浄、熱湯消毒の励行を徹底させる。
 - *用便後と食前の手洗いを励行する。
 - *腹痛や下痢のある者は、早めに隊指導者に申し出させる。

(7) 傷害防止の指導

- ① 傷害事故防止については、あらかじめ隊サイト内はもちろん会場内における野溪、露岩などの情報を周知徹底させ、諸般の安全について充分留意し、事故が起きないように指導して下さい。
- ② 特にナタ、オノ、ナイフなど刃物の取扱いについて、事前訓練の段階から正しい管理指導に努め、創傷の発生を未然に防ぐようにして下さい。

(8) 外出

参加者が私的に外出する場合は、SHQ野営長の発行する外出証《様式・3》を携行し、GHQ野営管理部に提示の上、入退場させてください。

(9) 遺失物・拾得物

ア. 遺失物および拾得物は、SHQを通じ、または直接GHQ野営管理部に届出るものとします。

イ. 個人および班、隊等の携行品・所持品、衣服等には所属、氏名を明記します。

(10) 大会訪問者の歓迎と入場の制限

一般参観者及び見学スカウトの入場は大いに歓迎されますが、次のように入場制限します。

① 期間 2022年8月6日（土）から8月10日（水）

② 時間 午前10時から午後6時までの時間

但し、8月6日（土）の開会式、8月9日（火）の大集会、8月10日（水）の閉会式については、夜間の行事終了時間までアリーナ会場のみ入場を許可します。

③ 見学スカウト（隊）の申し込みについては別に定めます。

9 新型コロナウイルス感染症対策

(1) 大会前の対応

- ・大会開始2週間前（7月23日）からの健康状態、行動を参加者全員が記録すること。
- ・感染者や濃厚接触者との接触、不特定多数での会食等は避け、慎重な行動を心がけること。
- ・新型コロナウイルス感染症の疑いがある症状が出た場合には参加を取りやめること。

(2) 個人装備品、隊装備品の対応

通常の装備に加え、以下の装備を追加すること。

① 個人装備品

- ・体温計
- ・1日2枚以上の不織布マスク

② 隊装備品

- ・非接触型体温計
- ・手洗い用せっけん
- ・ペーパータオル
- ・手指消毒液
- ・次亜塩素酸ナトリウム（備品類消毒用）
- ・ビニール手袋

(3) 大会中の体調管理

- ・朝と夜の2回検温と毎日の体調チェックを行い、参加隊全員の体調を把握すること。
- ・こまめな手洗いと手指消毒を行うこと。
- ・炊事の際はマスク着用を徹底し、ビニール手袋を活用するなど、感染予防に細心の注意を払うこと。ただし、火を取り扱う場合は熱中症予防のため食材と十分な距離があればマスクを外してもよい。
- ・食事の際は黙食を徹底すること。

- ・他人のテントの中に入らないように徹底させること。
- ・サイトでの活動中や会場内の移動時は基本的にマスク着用とするが、熱中症予防の観点からマスクを外す場合には他社との距離を1 m以上確保する。
- ・全体行事及び選択プログラム参加時のマスク着用については、別途プログラムガイドブックの指示による。

(3) 新型コロナウイルスへの感染が疑われる事例が発生した場合の対応

- ・該当者を個人用テントで待機させ、ただちにSHQを通じてGHQへ報告し、指示を仰ぐこと。
- ・不用意に該当者に触れたり、該当者の私物に触れたりしないように気をつけること。

10 配給

(1) 配給について

- ① 参加者への食糧配給および給食期間は、8月6日（土）夕食から、8月11日（木）の昼食までとします。
- ② 配給は、GHQ—SHQ—各参加隊の系統により行います。
- ③ 配給食糧は、副食材料及び調味料とし、主食の米は支給しません（パン及び麺類は支給）。
- ④ 配給時間は朝食・昼食は5時30分、夕食は16時とします。ただし、保存の利く食材、調味料、非常食および予備食は隊到着、設営時に一括して行います。
- ⑤ 隊の配給品受領責任者は、配給物資を数量の過不足を確認して受領してください。
- ⑥ 配給物資のうち数量過不足または不良品を発見した場合は、速やかにSHQへ通報し、その指示を受けてください。
- ⑦ 救護所患者用の食事は、別に定めます。
- ⑧ 非常用、緊急用の食事は、必要に応じて配給します。
- ⑨ 食物アレルギーへの対応については別に定めます。

(2) 各隊で留意すべき事項

- ① 配給完了後直ちに数量の確認とあわせて包装の不備などによる腐敗や変質の有無を点検してください。
- ② 野生動物等の害を受けないようにその対策を事前に工夫し、保管には充分注意してください。
- ③ 調味料を除く調理食品の食べ残しは、すべて廃棄処分にしてください。
- ④ 炊事用燃料は特に定めません。原則プロパンガスの使用は禁止としますが、専門業者等による安全の確認が取れば、使用可とします。
- ⑤ 8月6日（土）夕食以前及び8月11日（木）昼食以後の食事は、必要に応じ参加隊で準備してください。なお、本部要員については、別に定めます。

(3) 調理

別に示される献立を参考に、各参加隊で計画してください。

11 服装・携行品

(1) 服装

- ① 開会式、閉会式は制服を着用し、所定の記章、標章のほかに参加章は、制服の右ポケット中央部につけます。帽子は大会本部が認めたものとします。
- ② 自隊のサイト内及び作業に従事する場合は、それにふさわしい服装とします。
- ③ プログラムに参加するときの服装は、別に定めるプログラムガイドブックによります。

(2) 携行品及び野営装備

健康カード及び健康保険被保険者証のコピーは参加IDカードとともに常に携行させてください。そのほかの持ち物については、隊指導者の判断としますが、基本実施要項及びプログラムガイドブックを参照ください。

なお新型コロナウイルス感染症対策のため、参加者各自で体温計及び1日2枚以上の不織布マスクを持参させてください。

(3) 隊・班の携行品及び装備

- ・野営資機材 ・救急薬品 ・簡易ろ過器
- ・配給前、配給終了後の食料・非常食
- ・参加確定申込書の控え、そのほか入退場に必要な書類

そのほかの備品は隊長の判断による。

持ち込み禁止物

チェーンソー、草刈機、エンジン発電機等は持ち込み禁止です。

12 場内特別施設の利用等

需品売店（スカウト用品、記念品）、一般売店等の配置計画を行います。

13 撤営・退場

(1) 撤営の心得

撤営はスカウティングの真の精神を発揮する機会であり場所である。撤営に際し野営地を極力原型に復し、より清潔な会場に整備し整理された野営地として撤営すること、すなわち「感謝のみを残す」ことを全員の心得とします。

各隊は撤営完了後、自主点検を行いSHQの点検を受けるものとします。SHQは、SCの撤営完了をGHQ野営管理部に報告して下さい。

(2) 参加隊の撤営要領

① 撤営終了時期

参加隊は原則として、8月11日（木）退場バスの発車時刻に合わせて12時まで撤営を完了する。

② 隊装備の輸送搬出

別途GHQから示します。

③ 廃品の処理

ア. 野営資材として持ち込み又は購入したコンパネ、角材、竹、丸太等は、使用者が持ち帰ることを原則とします。

イ. 塵芥の処理

撤営時、最終的に出た紙くず、なわなどの可燃物はゴミ回収袋に入れ、GHQの指定した集積場所に置く。また、不燃物は持ち帰るものとします。

④ 撤営の報告と承認

参加隊長は、撤営作業が完了した時点において、SHQに報告してその点検を受け撤営の承認を得てから、野営地を出発しなければなりません。

⑤ 輸送

会場を退去する参加隊の輸送は、GHQ輸送部の輸送計画によるものとします。

15 個人情報と写真・映像の取扱い

(1) 参加申込みにあたり提供いただいた個人情報は、大会準備のための相互連絡や名簿の作成、および大会に関する情報の提供を目的として使用します。

個人情報については、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱い、大会終了後には速やかに破棄します。

(2) 大会の記録用として撮影した画像、映像は、事前に申し出の無い限りボーイスカウト静岡県連盟に帰属することとします。

また、参加者の写真や映像は、大会報告書、ホームページ等の大会の記録に使用するほか、県連盟の広報誌、各種パンフレット等のボーイスカウト運動普及・振興のために使用する場合があります、参加申込をもって承諾を得たものとします。見学者や協力者もこれに準じます。

参加隊到着報告書

_____野営区 野営長 様

_____野営区_____地区

_____第_____団_____隊

報告者氏名_____

(参加隊役務：_____)

下記のとおり第18回日本スカウトジャンボリー中部ブロック静岡会場に参加するため到着しましたので報告します。

記

1. 参加隊名 _____地区_____第_____団_____隊
2. 到着人員 指導者_____名 : スカウト_____名 : 合計_____名
3. 到着者名簿 (別添参加確定申込書のとおり)
4. 到着日時 8月_____日_____時_____分
5. 撤営予定日 8月_____日_____時_____分頃

特記事項

参 加 隊 日 報			
2022年8月____日（____曜日）____時現在 天候_____			
____野営区____地区		役 務 _____	
____第____団____隊		報告者氏名_____	
参加者 ____名	内訳	指導者 ____名 スカウト____名	現在員数 ____名
傷病者			
参加隊で対処済者____名			
救護所移送者数 ____名	氏名	移送日	状況
病院移送者数 ____名			
総数 ____名			
外出者 ____名	内訳	指導者 ____名 スカウト____名	理由
特記事項（健康状況、事故、入退場その他）			
隊長所見等			
備考			

外 出 許 可 願

2022年 8月____日

____野営区 野営長様

____野営区____地区

____第____団____隊

申請者氏名_____

(指導者・スカウト)

指導者 ____名

他

スカウト____名

下記のとおり外出したいので許可願います。

記

1. 外出日時 8月____日____時 ~ 8月____日____時

2. 外出先 _____

3. 外出理由 _____

参加隊長

SHQ担当

野営長

----- 切り取り線 -----

外 出 許 可 証

____野営区____地区

申請者氏名_____ (指導者・スカウト)

____第____団____隊

指導者 ____名

他

スカウト____名

1. 外出日時 8月____日____時 ~ 8月____日____時

2. 外出先 _____

上記の者の外出を許可する。

参加隊長

SHQ担当

野営長

2021.12.4 (案)

第18回 日本スカウトジャンボリー 中部ブロック 静岡会場 場内図

